

定期作況報告

(第1号 平成18年5月20日現在)

北海道立上川農業試験場

1. 気象概況

平成17年11月から平成18年5月中旬までの気象は次のとおりである(表2)。

平成17年

11月上旬：最高気温は平年より4.6 高く、最低気温も平年より7.1 高かった。降水量は平年より6.6 少なかった。日照時間は平年より14.4時間多かった。

11月中旬：最高気温は平年より2.2 低く、最低気温は平年より2.1 高かった。降水量は平年より9.5 少なかった。日照時間は平年より2.6時間少なかった。

11月下旬：最高気温は平年と同じであった。最低気温は平年より3.5 高かった。降水量は平年より15.7 少なかった。日照時間は平年より1.2時間少なかった。

12月上旬：最高気温は平年より0.3 高く、最低気温は平年より1.6 低かった。降水量は平年より18.5 少なかった。日照時間は平年より13.9時間多かった。

12月中旬：最高気温は平年より1.0 低く、最低気温も平年より1.2 低かった。降水量は平年より9.0mm多かった。日照時間は平年より9.6時間少なかった。

12月下旬：最高気温は平年より3.2 低く、最低気温も平年より5.0 低かった。降水量は平年より1.9 少なかった。日照時間は平年より4.8時間多かった。

平成18年

1月上旬：最高気温は平年より2.6 低く、最低気温も平年より3.2 低かった。降水量は平年より11.1 多かった。日照時間は平年より13.8時間多かった。

1月中旬：最高気温は平年より1.2 低く、最低気温も平年より0.2 低かった。降水量は平年より0.1 多かった。日照時間は平年より11.4時間少なかった。

1月下旬：最高気温は平年より0.4 高く、最低気温も平年より2.9 高かった。降水量は平年より1.2 多かった。日照時間は平年より5.9時間少なかった。

2月上旬：最高気温は平年より1.8 低く、最低気温も平年より0.2 低かった。降水量は平年より2.7 多かった。日照時間は平年より0.6時間多かった。

2月中旬：最高気温は平年より1.7 高く、最低気温も平年より2.3 高かった。降水量は平年より22.3 多かった。日照時間は平年より19.4時間少なかった。

2月下旬：最高気温は平年より3.7 高く、最低気温も平年より5.3 高かった。降水量は平年より2.9 多かった。日照時間は平年より16.2時間少なかった。

3月上旬：最高気温は平年より1.8 高く、最低気温も平年より1.9 高かった。降水量は平年より6.7 多かった。日照時間は平年より7.5時間少なかった。

3月中旬：最高気温は平年より1.0 高く、最低気温も平年より1.4 高かった。降水量は平年より4.7 多かった。日照時間は平年より17.9時間少なかった。

3月下旬：最高気温は平年より0.3 低く、最低気温は平年より1.4 高かった。降水量は平年より2.5 多かった。日照時間は平年より12.7時間少なかった。

4月上旬：最高気温は平年より3.4 低く、最低気温も平年より2.0 低かった。降水量は平年より8.8 少なかった。日照時間は平年より11.2時間少なく、平年対比79%であった。

4月中旬：最高気温は平年より2.5 低く、最低気温も平年より1.2 低かった。降水量は平年より3.7 多かった。日照時間は平年より13.8時間少なく、平年対比73%であった。

4月下旬：最高気温は平年より3.0 低く、最低気温は平年と同じであった。降水量は平年より4.1 少なかった。日照時間は平年より5.4時間少なく、平年対比89%であった。

5月上旬：最高気温は平年より0.4 高く、最低気温は平年より0.2 低かった。降水量は平年より4.9 多かった。日照時間は平年より22時間多く、平年対比142%であった。

5月中旬：最高気温は平年より2.6 高く、最低気温も平年より0.5 高かった。降水量は平年より8.0 少なかった。日照時間は平年より22.1時間多く、平年対比142%であった。

根雪終は4月17日で、平年より4日遅く、積雪期間は平年より3日長かった。耕鋤始は4月30日で平年より9日遅かった。晩霜は未発表である。(表1)。

表1 季節

	初霜 (前年)	降雪始 (前年)	根雪始 (前年)	根雪終 (月日)	積雪期間 (日)	降雪終 (月日)	耕鋤始 (月日)	晩霜 (月日)
本年	10.06	10.25	11.25	4.17	144	(4.18)	4.30	-
平年	10.13	10.24	11.24	4.13	141	4.26	4.21	5.15
比較	7	1	1	4	3	(8)	9	-

注1) 本年は平17～18年の値。

2) 根雪始、根雪終、積雪期間、耕鋤始は比布園場の観測値。平年は過去10か年の平均値。

3) 初霜、降雪始、降雪終、晩霜は旭川市の観測値。平年は過去10か年の平均値。ただし、降雪終は現在までの暫定値であり、晩霜は未発表である。

4) 印は平年に比べて早いおよび短いを示す。

表2 気象表

年 月 旬	最高気温(℃)			最低気温(℃)			平均気温(℃)			降水量(mm)				降水日数(日)			日照時間(hr)			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	(%)	本年	平年	比較	本年	平年	比較	(%)
2005 上	12.6	8.0	4.6	7.6	0.5	7.1	7.6	4.1	3.5	31.5	38.1	6.6	83	6	6.6	0.6	34.6	20.2	14.4	171
11 中	2.2	4.4	2.2	0.0	-2.1	2.1	0.0	1.2	1.2	33.0	42.5	9.5	78	9	6.5	2.5	13.7	16.3	2.6	84
下	2.9	2.9	0.0	-0.2	-3.7	3.5	-0.2	-0.5	0.3	26.0	41.7	15.7	62	8	6.5	1.5	18.4	19.6	1.2	94
12 上	-0.9	-1.2	0.3	-9.0	-7.4	1.6	-4.9	-4.0	0.9	11.5	30.0	18.5	38	4	7.7	3.7	32.4	18.5	13.9	175
中	-3.7	-2.7	1.0	-10.7	-9.5	1.2	-6.8	-5.8	1.0	41.5	32.5	9.0	128	9	7.5	1.5	4.4	14.0	9.6	31
下	-6.7	-3.5	3.2	-15.9	-10.9	5.0	-10.9	-6.8	4.1	25.0	26.9	1.9	93	5	8.1	3.1	22.7	17.9	4.8	127
2006 上	-7.0	-4.4	2.6	-15.7	-12.5	3.2	-11.1	-8.0	3.1	33.8	22.7	11.1	149	9	6.6	2.4	33.8	20.0	13.8	169
1 中	-6.1	-4.9	1.2	-14.3	-14.1	0.2	-9.8	-9.0	0.8	14.8	14.7	0.1	101	3	5.4	2.4	14.8	26.2	11.4	56
下	-4.8	-5.2	0.4	-11.2	-14.1	2.9	-7.9	-9.0	1.1	24.8	23.6	1.2	105	6	6.7	0.7	24.8	30.7	5.9	81
2 上	-5.9	-4.1	1.8	-13.4	-13.2	0.2	-9.5	-8.2	1.3	18.0	15.3	2.7	118	4	5.7	1.7	34.4	33.8	0.6	102
中	-2.1	-3.8	1.7	-11.3	-13.6	2.3	-6.2	-8.1	1.9	39.5	17.2	22.3	230	8	5.5	2.5	17.2	36.6	19.4	47
下	1.8	-1.9	3.7	-7.4	-12.7	5.3	-2.9	-7.1	4.2	16.5	13.6	2.9	121	5	3.6	1.4	24.0	40.2	16.2	60
3 上	0.5	-1.3	1.8	-9.6	-11.5	1.9	-3.8	-5.9	2.1	28.5	21.8	6.7	131	6	5.9	0.1	37.1	44.6	7.5	83
中	2.4	1.4	1.0	-6.6	-8.0	1.4	-1.5	-3.0	1.5	21.0	16.3	4.7	129	6	5.6	0.4	25.4	43.3	17.9	59
下	3.4	3.7	0.3	-3.6	-5.0	1.4	0.0	-0.5	0.5	19.0	16.5	2.5	115	5	4.7	0.3	36.8	49.5	12.7	74
4 上	3.2	6.6	3.4	-5.1	-3.1	2.0	-0.7	1.8	2.5	5.5	14.3	8.8	38	2	4.0	2.0	40.9	52.1	11.2	79
中	7.7	10.2	2.5	-1.3	-0.1	1.2	3.2	4.9	1.7	25.0	21.3	3.7	117	6	3.3	2.7	36.7	50.5	13.8	73
下	10.5	13.5	3.0	1.6	1.6	0.0	5.8	7.4	1.6	11.0	15.1	4.1	73	3	2.8	0.2	42.4	47.8	5.4	89
5 上	15.3	14.9	0.4	2.7	2.9	0.2	8.8	8.8	0.0	41.5	36.6	4.9	113	3	4.0	1.0	74.9	52.9	22.0	142
中	20.2	17.6	2.6	6.2	5.7	0.5	13.5	11.5	2.0	18.5	26.5	8.0	70	3	3.7	0.7	74.6	52.5	22.1	142
下																				

1) 比布アメダス観測値。

2) 平年は比布アメダス前10か年の平均値。

3) 印は平年に比べて減を示す。

2. 作 況

1) 水 稲 平年並

事由：

播種は平年に比べ中苗で1日遅い4月17日、成苗で1日早い4月13日に行った。出芽器使用による出芽の揃いは概ね良好であった。育苗期間前半は低温、寡照により生育が停滞したが、天候が回復した育苗期間後半には生育の遅れを取り戻した。

移植は平年と同じ5月19日に行った。移植時の草丈は各品種、苗とも平年に比べ3cm前後高く、主稈葉数は0.3~0.6枚多かった。地上部乾物重は各品種、苗とも平年の約125%であった。

以上、移植時の苗素質は草丈、主稈葉数および地上部乾物重が平年より多少優っている。

これらのことから、目下の作況は「平年並」である。

表3 5月19日における苗素質

品 種 苗	草 丈 ()			主稈葉数 (枚)			地上部乾物重 (g/100本)			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	対比(%)
きらら397 中苗	12.7	10.0	2.7	3.4	3.1	0.3	2.66	2.12	0.54	125
ほしのゆめ 中苗	14.0	10.8	3.2	3.4	3.0	0.4	2.62	2.04	0.58	128
きらら397 成苗	13.6	10.3	3.3	4.5	3.9	0.6	4.54	3.64	0.90	125

注1) 平年値は平成11~17年7カ年のうち平成13年(最豊年)、平成15年(最凶年)を除いた5カ年の平均を用いた。

2) 印は平年に比べて減を示す。

苗代耕種概要：

育苗様式：中苗は箱マット苗、成苗は成苗ポット苗を使用。

施 肥：床土(人工床土)はN、P₂O₅、K₂O成分を 当たり中苗で各々6.0g、12.0g、10.2g、成苗で各々3.0g、7.2g、3.0g施用。成苗の置床はN、P₂O₅、K₂O成分を 当たり各々27.0g、34.0g、18.0g施用。

なお、中苗は箱当たりN成分1.0gを2回追肥。

播 種 量：中苗；100g、成苗；35g(箱、枠当たり乾物重)

播 種 日：中苗；4月17日、 成苗；4月13日

2) 秋まき小麦：やや不良

事由：積雪期間は平年より3日長かった。雪腐病発病度は平年より高く、菌種は雪腐褐色小粒菌核病が主体で、紅色雪腐病も散見された。越冬前の茎数が平年より少なく、越冬茎歩合も低かったため、現在の茎数は平年より少ない。起生期が遅れ、また4月下旬が低温に経過したため、現在のところ草丈も平年より低い。

したがって、目下の作況は「やや不良」である。

表4. 5月20日の秋まき小麦の生育

品 種 名	越冬茎歩合 (%)			雪腐病発病度			草 丈 (cm)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
ホクシン	82.2	97.4	15.2	40.7	32.7	8.0	31.5	38.5	7.0

品 種 名	茎 数 (本 /)		
	本 年	平 年	比 較
ホクシン	1084	1238	154

注1) 平年値は、前7か年中、平成13年、14年(収穫年度)を除く5か年の平均値。

2) は平年より減を示す。

3) 雪腐病発病度の調査は4月20日に行った。

(おことわり)「タイセツコムギ」の調査は本年より中止しました。

3) 大 豆 播種は、平年(5月19日)より3日早い5月16日に行った。

注) 平年値は、前7か年中、平成14年、17年を除く5か年の平均値。

4) ばれいしょ 植付けは、平年(5月6日)より3日遅い5月9日に行った。

注) 平年値は、前7か年中、平成11年、16年を除く5か年の平均値。

(おことわり)「農林1号」の調査は本年より中止しました。

(おことわり)てんさいの作況報告は本年より中止しました。

表5 . 各作物の耕種概要

作物名	前作物	畦 巾	株 間	1株 本数 (本)	播種 粒数 本/	株数 (株/ 10a)	施 肥 量 (Kg / 10 a)				
							N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥
秋まき小麦	緑肥ひまわり	30	-	-	255	-	4.0+6.0	10.0	6.0	2.5	-
大豆	秋まき小麦	60	20	2	-	8333	1.8	10.2	9.0	2.5	-
小豆	(5月20日時点で未播種)										
ばれいしょ	キャベツ	75	30	1	-	4444	9.6	19.2	13.4	4.8	-